

サポセンからのお知らせ

サポセン講座「初心者向け!写真で動画作成講座」を開催しました



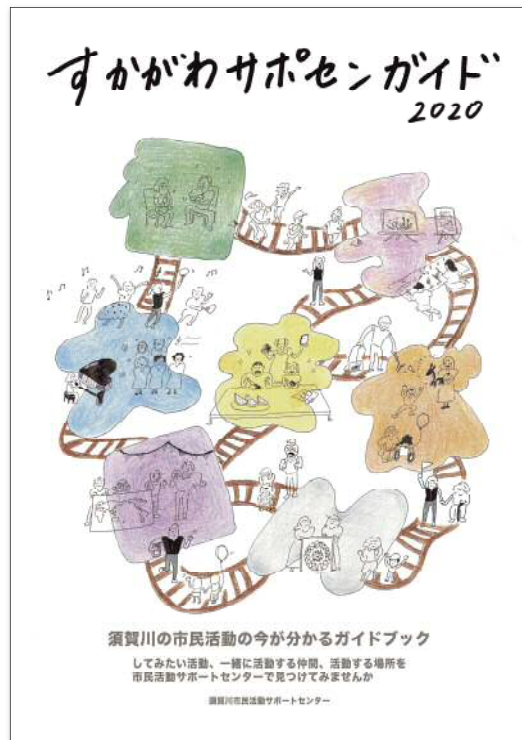
場所 tetteルーム1-1

日にち 3月13日(土)、27日(土)

「団体のPRのために動画を投稿したいけど、どうすればいいかわからない」、そんな悩みを解決するため、スマートフォン等を使った簡単な動画づくり、SNSへの発信方法を学ぶ講座を開催しました。

「写真で動画を作成してみよう!!」と「SNSで情報発信しよう!!」の全2回講座で、最初は少し緊張していた参加者も、動画編集は怖くない!を合言葉に、やってみると意外と簡単だったとこやかな表情で受講していました。

「すかがわサポセンガイド」「サポセン団体ファイル」をご活用ください



「サポセンだよりを見て団体に興味をもった」「市民活動に興味がある」、そんなときは「すかがわサポセンガイド」をご活用ください。団体やサポセンの情報を掲載しています。tette公式ウェブサイトやtette、お近くの図書館・公民館でご覧いただけます。

また、tette1階のサポートセンターには、サポセン登録団体の活動情報やチラシを綴ったファイルを設置しています。サポセンガイドでは網羅しきれない情報や、ホームページ等を持っていない団体の活動情報等も備えていますので、併せてご活用ください。

編集後記

Editor's note

令和2年度もあっという間に終わってしまいました。市民活動サポートセンター登録団体の皆様は、令和2年度の活動報告書の提出時期になりますのでご協力よろしくお願いいたします。

令和3年度も、コロナと付き合いながらの活動になりますが、健康に注意しながら活動してください。今年度もよろしくお願いいたします。(Y・Y)

須賀川市民活動サポートセンター(須賀川市民交流センターtette1階)

〒962-0854 須賀川市中町4-1
TEL.0248-73-4407 FAX.0248-73-4410 <https://s-tette.jp>
市民活動に関する相談 9:00~17:00
交流スペースの使用 9:00~22:00(日、祝日は20:00まで)
※感染症拡大防止のため、開館時間を変更する場合があります。

サポセンだよりをwebでご覧になる方は
こちらから(イベント詳細もこちらから)



須賀川市民活動サポートセンター
サポセンだより

Vol.
61
2021.3



今月の表紙

ねぎ収穫体験&味噌を使ったねぎ料理オンライン講座

特定非営利活動法人OYAKODOふくしま

2021年3月6日(土) 山寺町地区

特定非営利活動法人OYAKODOふくしまは、子育て支援に関する事業や子どもの育成を支える地域コミュニティづくりに関する事業を通して、子どもの健全育成と多様性を認め合いながら、それぞれが活気ある暮らしを送ることができる地域づくりのための活動をしています。

今回は、市内の飲食店でも馴染みの設楽さんのねぎ畑で、収穫体験を行いました。3月になり春めいた陽気の中、参加した家族はねぎを折ったり傷つけたりしないよう丁寧に収穫していました。1,000本以上ものねぎを収穫し終えたところで、炭火焼きしたねぎを食べて一休み。土の付いたままグリルしたねぎは、甘さと水分をしっかりと保っていて、子ども達も嬉しそうにお代わりまでしていました。また、収穫したねぎと味噌を使った料理講座をオンラインで行い、ビデオチャットサービスを通して受講者と一緒にねぎ味噌等の料理をしました。

Facebook:<https://ja-jp.facebook.com/oyakodo.fukushima/>



特集

市民のチカラ

つばさ~日中ハーフ支援会

サポセンレポート

福島アクティブキッズProject
特定非営利活動法人夢くりえいとTKBすかがわ
NPO法人お結び
点訳・ふれあいの会

サポセンからのお知らせ

サポセン講座を開催
「すかがわサポセンガイド」をご活用ください

市民のチカラ

「つばさ～日中ハーフ支援会」

「市民のチカラ」は、市民活動団体の人・活動に焦点をあて、毎月特集します。今回は、日本と中国それぞれにルーツを持つ子どもとその親が、両国の文化を理解するために活動する「つばさ～日中ハーフ支援会」について、小島梓会長にお話を伺いました。



写真は、会員が家族で参加し親睦を深めるレクリエーション活動

つばさ～日中ハーフ支援会とは？

日本と中国の子どもとその親たちの交流の場を作り、互いの文化を理解し合うための活動をしています。

Q

Question

活動のきっかけは？

A

Answer

東日本大震災後の2011年7月に、心配事などが多い状況の中、中国出身者同士で情報を交換するために設立しました。設立以前はこうしたコミュニティはなく、「つばさ」には市内だけでなく県中地域を中心に広範囲から参加があり、同じ境遇を持つ方たちと交流できるようになりました。

Q

Question

主な活動・よかったことは？

A

Answer

親に向けた日本語教室と、子どもに向けた中国語教室を行っています。日本語教室では、元々日常会話ができるくらいの方が、より高いレベルを目指して日本語の習得に励んでいます。教室に参加して日本語能力を磨くことで、より円滑なコミュニケーションや仕事のスキル・キャリアアップを目指し、日本語能力検定N1(最高位)を取得する方もいます。中国語教室は、中国語の習得だけでなく、中国にルーツがあっても普段触れる機会の少ない中国語の勉強を通して、自分のルーツに誇りを持ってもらうための活動です。また、地域の方に食を通して文化を知ってもらおうと、中国料理教室も開催しています(現在は感染症対策のため休止中)。レクリエーション活動は、会員の家族全員で参加してもらっています。そのため、他の家族と交流するだけでなく、家族内でのコミュニケーションも深まっています。会員本人より家族の方が会員本人より楽しみにしてくれることや、県外に転出した方でもまた参加して顔を合わせられることもあり、とても嬉しいです。

Q

Question

はじめての日本語は福島弁？

A

Answer

会員の多くは、はじめて接した日本語が福島の言葉でした。ご高齢の方の言葉は特に方言が強いので、勉強していた日本語と違うことも多く驚きましたが、その違いも面白く感じました。方言だけでなく、若者言葉や流行語など新しい言葉も常に入ってくるので、毎日楽しく勉強しています。ちなみに中国にも方言がありますが、国がとても広いので方言の差も大きく、離れた地域の出身者同士が会話すると聞き取りが大変なこともあります(笑)。

Q

Question

今後の抱負は？

A

Answer

最初は中国出身者の情報交換のためでしたが、現在では「つばさ」を通して地域活動、市民活動に参加することで、会員が地域の一員であること、市民であることを強く実感できるようになりました。今後もそういった活動に力を入れて、継続していきたいです。また、日本語教育能力検定(日本語で日本語を教える資格)の取得を目指している会員もおり、中国出身者だけでなくより幅広い国際交流の実現を目指しています。

つばさ～日中ハーフ支援会 会長
小島 梓



中国遼寧省出身。福島県在住歴は20年以上。日本語・中国語教育や料理を通じた文化交流に尽力。

☎080-1843-8506 (城坂)



子ども達が中国語の勉強の成果を発表する機会を設け、より親しめるようにしている。

サポセンレポート

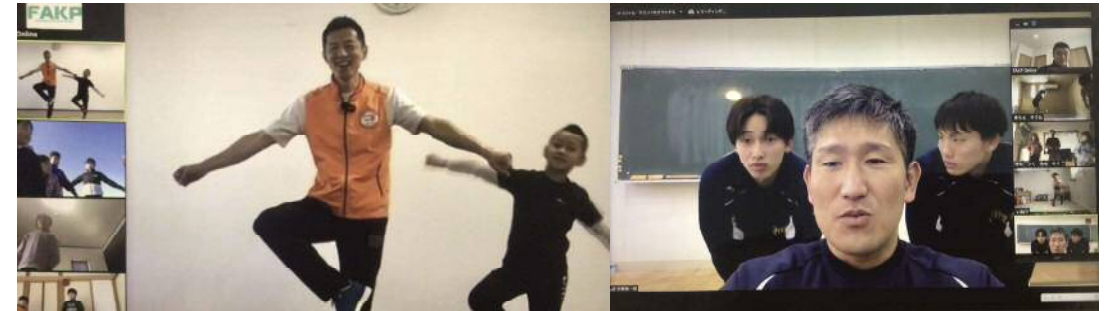
Saposen Report

今回は2021年1月からの活動をお届けします。外出自粛の影響もあり、活動も自粛傾向でしたが、そのような中でも新しい方法で活動した団体もありました。活動に興味のある方は、各団体またはサポセンへご連絡ください。

01

福島アクティブキッズ Project

「with」コロナ
オンライン体操教室



場所 オンライン(Zoom) 日にち 1月30日(土)から3月14日(日)まで

福島アクティブキッズProjectは、子どもたちに運動の楽しさを広く伝え、体力の向上と健全育成に貢献し、福島のよりよい未来づくりを目指し活動しています。

コロナ禍でも楽しく体操を学べるよう、「Zoom」を使った体操教室を開催しました。全6回のプログラムで、同会鈴木会長のほか、野球の指導者や保育士等を講師に、専門的な知識を生かしながら楽しく運動できる内容を届けました。そのうち第5回の「遊びながら体を動かそう」では、須賀川市スポーツ鬼ごっこ愛好会・廣田会長が講師として参加しました。

また、福島アクティブキッズProjectでは、未来のオリンピック選手を目指す新しい運動プログラム「ジュニアアスリート フィジカルプログラム」を4月から開催予定です。

02

特定非営利活動法人 夢くりえいとTKBすかがわ

理想の暮らしを現実にする
とぎめき片付け法とお金のセミナー



場所 tetteルーム4-1 日にち 1月31日(日)

特定非営利活動法人夢くりえいとTKBすかがわは、地域資源を活用したまちづくり、市民活動を行い、それらの支援を通じて須賀川市の魅力を高め、まちづくりと文化の振興に寄与するための活動を行っています。今回は、「キラリ☆輝き学び人講座」の第9回として、こんまり®流片付けコンサルタント修了生の小河原由紀子氏、ファイナンシャルプランナーの金澤拓哉氏を講師に、講座を開催しました。

☎080-3330-9743 (中野)

「福島フレンドリー
ミーティング」



場所 玉川すぱー(玉川村) 日にち 2月27日(土)

この日は、ランバイク(足で蹴って進む二輪車)を使った運動体験を行いました。素早くスタートするための体の使い方を理論と実践の両方から学び、参加した子ども達はとても真剣な表情で取り組んでいました。

FAKP

検索



✉info.f.akp@gmail.com

04

点訳・ふれあいの会

表彰
ボランティア功労者として



場所 tette 日にち 1月16日(土)

点訳・ふれあいの会は、視覚障がい者の求める情報を点訳して提供し、情報環境を向上するための活動を行っています。同会の鈴木会長の日頃の活動の成果が認められ、2020年11月に厚生労働大臣からボランティア功労者として表彰されました。ボランティア功労者とは、長年に渡り福祉分野でボランティア活動・支援をしている方のうち、その功績が顕著な方が表彰されるものです。

☎0248-76-3478 (鈴木)

03

NPO法人お結

手相鑑定でこれからの自分をブラッシュアップ



場所 tetteルーム4-6 日にち 1月31日(日)

NPO法人お結は、充実した生涯を送るためのサポート(異業種交流や縁づくり)を図る活動を行っています。今回は、新井田みき子先生を講師に迎え、手相鑑定を通じてこれからの自分へのヒントを知って、より良い1年を過ごすため開催しました。

☎090-4245-1498 (石堂)